

平成 15 年 (2003 年) 研究業績

学術論文(和文)

1. 尾崎幸生, 阿部嘉裕, 白石千秋, 國松和司, 原宜興
ラット炎症モデル(コットンペレット肉芽腫)に及ぼすニフェジピン投与の影響
日本歯科保存学雑誌. 46:526-532 (2003)
2. 國松和司
リソゾーム性プロテアーゼと歯周病診断
岩手医科大学歯学雑誌. 28:145-157 (2003)

学会発表

【国際学会】

1. Fujimoto, A., Yaegashi, T., Endoh, N., Watanabe, A. and Kunimatsu. K.
Significance in change of periodontal pathogens following periodontal flap surgery.
89th Annual Meeting of the AAP, Sep. San Francisco, USA
2. Endoh, N., Yaegashi, T., Watanabe, A., Fujimoto, A. and Kunimatsu. K.
Dynamics of periodontal pathogens in sites with bleeding on probing.
89th Annual Meeting of the AAP, Sep. San Francisco, USA

【国内学会(全国)】

1. 藤本淳, 八重柏隆, 遠藤憲行, 櫻田光男, 池田雅彦, 國松和司
分割抜去した歯根の移植後 10 年経過症例
第 46 回春季日本歯周病学会学術大会. 4 月. 東京
2. 熊谷敦史, 上村理, 菅原教修, 國松和司
垂直性骨吸収の分析, とくに咬合との関係について
日本歯科保存学会 2003 年度春季学術大会(第 118 回). 6 月. 柏
3. 八重柏隆, 藤本淳, 村井治, 遠藤憲行, 佐藤貴彦, 國松和司
歯周治療における漂白の効果について
日本歯科保存学会 2003 年度春季学術大会(第 118 回). 6 月. 柏
4. 八重柏隆, 藤本淳, 遠藤憲行, 佐々木大輔, 國松和司
歯周治療による歯槽骨の改善評価
第 46 回秋季日本歯周病学会学術大会. 10 月. 新潟
5. 遠藤憲行, 藤本淳, 八重柏隆, 國松和司
若年性歯周炎患者への細菌感染についての動機づけ
第 46 回秋季日本歯周病学会学術大会. 10 月. 新潟
6. 藤原英明, 佐藤貴彦, 藤本淳, 佐藤俊介, 和田務, 八重柏隆, 國松和司
歯髓細胞の骨形成関連因子の mRNA の経時的変化
日本歯科保存学会 2003 年度秋季学術大会(第 119 回). 11 月. 岐阜
7. Fujimoto, A., Yaegashi, T., Satoh, T., Fujiwara, H. and Kunimatsu. K.
Relationship between nodule formation and apoptosis in dental pulp cells.
第 51 回国際歯科研究学会日本部会学術大会. 12 月. 大阪
8. Endoh, N., Yaegashi, T., Fujimoto, A. and Kunimatsu. K.
Detection of periodontal pathogens in periodontal tissue and subgingival plaque.
第 51 回国際歯科研究学会日本部会学術大会. 12 月. 大阪

【国内学会(地方)】

1. 藤本淳, 佐藤俊介, 阿部仰一, 摂待友宏, 杉山芳樹, 八重柏隆, 國松和司
保存科外来におけるアクセント症例とその対策
岩手医科大学歯学会第29回総会, 12月, 盛岡